

しょうとくたいし
聖徳太子は 574年 ^{ねん} 奈良 ^{なら} 生まれましました。 子ども ^{こども} とき、
へんきょう ^す 勉強 ^す 好きで、 スポーツも ^{ともだち} できて、 友達 ^{ともだち} たくさん いました。
20歳 ^{さい} になった ^{くに} とき、 国 ^{しごと} 仕事 ^{はじ} 始めました。 日本人 ^{にほんじん}
ちゅうごく ^{おく} 中国 ^{おく} 送って、 中国 ^{かんじ} から 漢字や 町 ^{まち} 造り方 ^{つく} など ^{かた} いろいろ
なら ^{てら} 習いました。 そして、お寺 ^{てら} 造ったり、 本 ^{ほん} 書 ^か いたり
しました。

しょうとくたいし ^{つく} 聖徳太子 ^つ 造った 法隆寺 ^{ほうりゅうじ} は 奈良 ^{なら} あります。
せかい ^き 世界 ^き 木 ^{たてもの} 建物 ^{なか} 中 ^{なか} いちばん ^{ふる} 古い ^{たてもの} 建物 ^{たてもの} です。



- 1) () しょうとくたいし ^{ねん} 聖徳太子は 600年ぐらいまえに、^う 生まれましました。
- 2) () しょうとくたいし ^{おお} 聖徳太子は 大きく ^{ちゅうごく} なってから、 中国 ^い へ 行って、いろいろ
なら ^{てら} 習いました。
- 3) () ^{せかい} 世界 ^き で いちばん ^{ふる} 古い ^き 木の ^{たてもの} 建物 ^{ほうりゅうじ} は 法隆寺 ^{ほうりゅうじ} です。